

「東金市第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」における効果検証の結果（評価書）

【別紙】

※指標に係る進捗状況評価につきましては、以下のとおりとなります。

S：目標以上を達成 A：概ね目標を達成 B：目標達成に向け順調に推移 C：やや目標達成困難 D：目標達成困難 —：目標未設定等

（1）げんきづくり for VITALIZATION ～魅力あるまちをPRして人を呼び込む～

①基本目標

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
東金市に「わたしのまち（My City）」といった愛着を感じている市民の割合（%）	63.9	(R1)	62.7	60.9				70	C

②施策ごとの重要業績評価指標

施策1 学園のまちの特色を活かし、市民と大学等教育機関が連携し、まちを活性化する。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
大学等と連携したイベントの参加人数（人）	3,233	(R1)	440	1,674				4,000	C
活気ある街だと思える市民の割合（%）	26.2	(R1)	24.5	26.3				60	D

施策2 首都圏の近郊に位置する便利な立地特性を活かし、人が訪れたいくなるような魅力をPRする。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
観光入込客数（人）	1,330,000	(R1)	1,039,447	1,112,985				1,500,000	C
市ホームページの年間アクセス件数（件）	400,000	(R2)	447,758	586,894				420,000	S

施策3 地域の魅力を高め、地域力を底上げして、まちを明るく元気にする。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
区（自治会）の加入率（%）	63.28	(R2)	62.14	61.29				70	C
中央公民館（現中央コミュニティセンター）利用団体数（団体）	58	(R1)	67	80				67	A
地区公民館（現地区コミュニティセンター）利用団体数（団体）	132	(R1)	127	113				136	C

③総合評価

進捗状況別項目数（全8項目中）						総合評価	左記評価に至った理由等
S	A	B	C	D	—	C	<p>基本目標である、東金市に対するまちとしての愛着度（東金市に「わたしのまち（My City）」といった愛着を感じている市民の割合（%））について、令和3年度、4年度とも減少傾向にある。</p> <p>これについては、施策ごとの重要業績評価指標の状況からうかがえるように、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、基本的な生活上の行動制限がかかり、各種イベントや行事などといった、参加型事業の中止などが継続した状況も大きく影響しているものと考える。</p> <p>また、若者世代の愛着度を高めることが重要であり、例えば、雇用対策や子育て環境の整備などといった、それらの世代のライフステージなどを十分に踏まえた取組について、「ここにしかない」まちとしての魅力づくりを意識した中で推進していく必要があるものと考える。</p>
1	1	0	5	1	0		

（参考）実施した主な施策

- 施策1…学園のまちの特色を活かし、市民と大学等教育機関が連携し、まちを活性化する。
 - ・令和4年度における東金・九十九里波乗りハーフマラソンの実施（初開催…新型コロナウイルス感染症の拡大を受け令和2年度・3年度ともに中止）に当たって、城西国際大学理学療法学科と連携し、ランナーケアなどノウハウを活かした多岐にわたる協力を企画した。
 - ・観光施策の推進における城西国際大学との連携強化に向けた取組として、令和4年度と同大学観光学部の東金キャンパスへの移転を受け、同年度から新たに域学観光連携事業を開始したところであり、令和5年度においては、サイクルツーリズム事業の実施に向け、市内におけるサイクルコースの作成に係る課題の抽出などを行うこととしている。
- 施策2…首都圏の近郊に位置する便利な立地特性を活かし、人が訪れたいくなるような魅力をPRする。
 - ・魅力ある情報発信に向け、令和4年度において市ホームページの構成等を一新した。また、時代に沿った、情報の受け手の状況やニーズを踏まえた、各種SNSの活用による情報発信について、「東金の魅力をいかにして広く伝えることができるのか」ということを意識して行っている。
- 施策3…地域の魅力を高め、地域力を底上げして、まちを明るく元気にする。
 - ・現総合計画における、まちづくりの基礎・土台として「市民力・地域力・多様なコミュニティカ」を位置付けており、それらの活動環境の整備として、令和4年度から、地域の各種団体の活動経費に対する助成を開始するとともに、コミュニティセンターの施設及び設備の修繕等について計画的な実施に努めている。
 - ・また、区（自治会）への加入率の向上を図るため、転入者等への区（自治会）の役割などの周知や加入の促進に向けた、区（自治会）に関する案内チラシの改善をするとともに、区（自治会）の負担の軽減等を図るため、地域からの要望等の一括管理に向けたシステムの構築に係る検討や、区（自治会）に対する行政協力事務のあり方の見直しに係る検討を進めている。

(2) みらいづくり for NEXT GENERATION ～子育てのしやすい環境を整える～

①基本目標

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
この地域で今後も子育てをしていきたいと思う親の割合 (%)	90.5	(R1)	95.5	94.7				93	S

②施策ごとの重要業績評価指標

施策1 安全面や経済面から子育て世帯を支援する。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
待機児童の解消 (人)	14	(R2)	1	1				0	C
学童クラブ入所待機児童数 (人)	5	(R2)	0	9				0	D

施策2 出会いから子育てまで切れ目なく支援する。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
地域子ども・子育て支援事業の実施状況（事業）	5	(R2)	3	2				9	C
産後に助産師や保健師等からケアを受けることができた者の割合（%）	86.3	(R1)	85.7	84.8				90	C

施策3 教育・保育の現場と地域・家庭が一体となって子どもを育てる。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
放課後子ども教室に参加する児童の割合（%）	34	(R1)	— ※ 新型コロナ の感染 拡大を受 け未実施 のため	— ※ 事業休止 のため				50	—
長欠児童生徒数（人）	128	(R2)	115	174				68	D

施策4 働きながら生み育てやすい環境をつくる。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
公立認定こども園に転換した施設（施設） ※累計	1	(R2)	1	2				3	A
民間移行により開園した認定こども園（施設） ※累計	0	(R1)	0	0				1	A

③総合評価

進捗状況別項目数（全9項目中）						総合評価	左記評価に至った理由等
S	A	B	C	D	—	C	<p>基本目標である、東金市における子育て環境に対する印象・評価（この地域で今後も子育てをしていきたいと思う親の割合（%））について、令和3年度は95.5%に対し、令和4年度は94.7%ということでは若干減少（0.8ポイント）したものの概ね増加傾向にあり、目標値の93%を上回る数値となっている。</p> <p>これについては、当市における核家族化や子育て環境の変化などを踏まえ、様々なステージにおける子育て支援策の拡充等を講じていることが、数値として表れたものであると考えられる。</p> <p>なお、施策によっては目標の達成が困難な状況にあるものが認められることから、今後も継続した各種支援策の拡充等を図っていく必要があるものとする。</p>
1	2	0	3	2	1		

(参考) 実施した主な施策

○施策1…安全面や経済面から子育て世帯を支援する。

・継続的に行っている既存の取組ではあるが、必要不可欠なものとして以下のものがあげられる。

①安全面としては、自宅等において児童のみで保護者の帰りを待つような状況を生じさせないように、児童館の開設・運営や学童クラブ事業の実施などといった、核家族世帯や共働き世帯などにおける、子育て施策に係るニーズに応じた安全安心の取組を進めている。

(具体的な例) 児童館における健全な遊びの機会や図書の閲覧機会の提供。就労等により保護者がいない児童の学童クラブにおける受入れ。

②経済面については、子ども医療費助成として高校3年生相当の年齢までの入院、中学3年生までの通院・調剤に対する医療費の一部を助成している。

○施策2…出会いから子育てまで切れ目なく支援する。

・妊娠時の面談や出産後の家庭訪問、また各年齢ごとの子どもの検診を行う中での、段階に応じた支援といった継続的な取組を行うとともに、令和3年度からは新生児聴覚スクリーニング検査費用の助成事業も開始した。

また、令和5年4月から新規事業として開始した以下の事業により出会いから結婚、出産、子育てといったライフステージに応じた支援策の拡充を図っている。

①結婚新生活支援事業：39歳以下の新婚夫婦に300,000円から600,000円を補助

若い世代の定住促進などによる地域における少子化対策の一環として、婚姻による新生活に係る住居の取得費、賃料、引越費用等に対する支援を行うことで、婚姻に伴う経済的な不安の軽減、また解消を図ろうとするもの。

②子育てスタート支援事業：対象の子ども1人につき50,000円(市内に1年以上居住する保護者が交付対象)

地域における少子化対策の一環として、子どもを産み育てる世帯を対象に、子どもの誕生を祝い、健全な育成の支援を目的とした支援金を交付するもの。

○施策3…教育・保育の現場と地域・家庭が一体となって子どもを育てる。

・令和4年度からの新規事業として、次の事業を実施した。

①経済的な支援策として、出産・子育て応援交付金(妊娠1回につき5万円、出生の届出を行った児童1人に対し5万円)を支給した。

②上記と一体的な支援策として、令和5年2月から、妊婦・子育て家庭を対象に伴走型相談支援(妊婦・乳幼児期の子育て家庭に寄り添い、面談や継続的な情報発信、相談等により必要な支援につなげる取組)を開始した。

(参考) 令和4年度実績：出産応援交付金：415件、子育て応援交付金：228件)

○施策4…働きながら生み育てやすい環境をつくる。

・公立幼稚園・保育所の認定こども園への転換の推進に係る取組として、令和2年4月に「福岡こども園」、令和4年4月に「豊成こども園」をそれぞれ開園した。また、公私連携幼保連携型こども園である「東金国際こども園」の開園(令和6年4月予定)に係る取組を進めるとともに、「正気こども園」の開園に向けた協議を進めている。

(3) まちづくり for COMFORTABLE CITY ～住みやすいまちをつくる～

①基本目標

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
東金市に「住み続けたい」と感じている市民の割合 (%)	62.7	(R1)	59.6	59.2				70	C

②施策ごとの重要業績評価指標

施策1 時代の変化に適応した安全で便利なまちにする。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
市内循環バス合計年間利用者数（福岡・豊成路線合計）（人）	15,489	(R1)	12,330	13,953				18,588	D
東金市乗合タクシー年間利用者数（人）	12,225	(R1)	8,237	7,973				14,670	D
自主防災組織設立数（団体）	36	(R2)	37	39				41	A

施策2 市民や来訪者など多様な人が集まる拠点や魅力スポットをつくる。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
観光入込客数（人） ※再掲	1,330,000	(R1)	1,039,447	1,112,985				1,500,000	C
みのりの郷東金利用者数（人）	323,000	(R1)	363,000	400,000				355,000	S
東金市デジタル歴史館アクセス件数（件） ※累計	104,000	(R2)	182,644	261,370				304,000	B
東金アリーナ外3スポーツ施設の利用者数（人）	236,378	(R1)	190,815	190,412				280,000	C

施策3 市と市民が協働して安心して住み続けられるまちをつくる。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
区（自治会）の加入率（%） ※再掲	63.28	(R2)	62.14	61.29				70	C
ふるさと納税を活用した地区交付金支給額（円）	377,000	(R1)	766,500	1,261,500				600,000	S

施策4 快適な住まいの場を提供し、新たな定住者を迎え入れる。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
空き家候補建物数（件）	950	(R2)	950	950				現状維持	A
転入者数（人）	2,985	(R1)	2,762	3,422				3,300	A

③総合評価

達成度別項目数（全12項目中）						総合評価	左記評価に至った理由等
S	A	B	C	D	—	C	<p>基本目標である、まちとしての住みやすさなどからの東金市への今後の定住意向（東金市に「住み続けたい」と感じている市民の割合（%））について、令和3年度、4年度とも減少傾向にある。</p> <p>このことは、東金市に愛着を感じている市民の割合の減少と関連しているものと思われ、新型コロナウイルス感染症による各種イベントの自粛により、参加型の事業が実施できなかったことも影響しているものとする。</p> <p>これからのまちづくりを担う若者の世代に、本市を「生活の場」として選択してもらえるような、まちの魅力づくりに向けた取組が必要と考える。</p> <p>そういったことを意識しながら、交通機能の充実等に向けた第3次東金市地域公共交通計画（令和4年度策定）の推進や自治活動の支援などといった、安全安心の観点からの生活環境の向上、また市への来訪者などの関係人口の創出、さらには次の基本目標である、雇用の創出などといった「しごとづくり」に掲げた施策の推進などについて、新たな、具体的な事業の展開をもって取り組んでいく必要があるものとする。</p>
2	3	1	4	2	0		

(参考) 実施した主な施策

○施策1…時代の変化に適応した安全で便利なまちにする。

- ・公共交通に係る施策として、令和4年度末に第3次東金市地域公共交通計画を策定した。策定の際は、現在の利用者数などの基礎的データの把握や、地域における公共交通の課題の整理・把握のため、地域との意見交換を行うことで様々な視点による検討を重ねた。また、市総合計画や都市計画マスタープラン等の関連計画との整合性も踏まえた中での検討を行った。

○施策2…市民や来訪者など多様な人が集まる拠点や魅力スポットをつくる。

- ・道の駅みのりの郷東金について、より魅力ある施設となるよう、令和4年6月に敷地内へスターバックスコーヒーを誘致した。また、継続的な取組として、敷地内に設置した観光案内所において市内の観光情報や地域情報等を発信した。
- ・令和5年度から令和7年度にかけての継続事業として、地域における様々な文化財（有形・無形）の保存と活用に係るアクションプランとなる文化財保存活用地域計画の策定について、文化財の活用によるまちの魅力づくりについても意識した中で、取り組んでいる。

○施策3…市と市民が協働して安心して住み続けられるまちをつくる。

※(1) げんきづくり for VITALIZATION 再掲

- ・現総合計画における、まちづくりの基礎・土台として「市民力・地域力・多様なコミュニティカ」を位置付けており、それらの活動環境の整備として、令和4年度から、地域の各種団体の活動経費に対する助成を開始するとともに、コミュニティセンターの施設及び設備の修繕等について計画的な実施に努めている。
- ・また、区（自治会）への加入率の向上を図るため、転入者等への区（自治会）の役割などの周知や加入の促進に向けた、区（自治会）に関する案内チラシの改善をするとともに、区（自治会）の負担の軽減等を図るため、地域からの要望等の一括管理に向けたシステムの構築に係る検討や、区（自治会）に対する行政協力事務のあり方の見直しに係る検討を進めている。

○施策4…快適な住まいの場を提供し、新たな定住者を迎え入れる。

- ・移住定住の推進のため、移住関連の外部機関のサイトに市内のイベント情報や求人情報を掲載した。また、令和4年5月に市内住宅展示場において実施された九十九里エリアの自治体合同による移住相談会や、JR幕張豊砂駅開業（令和5年3月）の際のイオンモール幕張新都心でのイベント等に参加し、市のPRを行った。

(4) しごとづくり for JOB CREATION ～地域に雇用を創出し働きやすい環境を整える～

①基本目標

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
仕事や余暇を過ごすなど生活する上で、東金市が「暮らしやすい」と感じている市民の割合 (%)	37.2	(R1)	33.8	34.7				60	D

②施策ごとの重要業績評価指標

施策1 豊かな地域資源の活用や新技術の導入により、時代が求める産業を地域から生み出す。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
みのりの郷東金農業者市内出荷者数 (人)	128	(R1)	124	135				134	A
公共施設における県産材の利用施設 (施設) ※累計	—	(R1)	2	2				5	C

施策2 人の流れを促し雇用を創出する新たな産業の導入・育成を図る。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
新規企業立地数 (社) ※計画期間中の累計	—	(R1)	2	2				10	C

施策3 多様な選択肢が可能となるような生活と仕事の両立に向けた取組みを進める。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
待機児童の解消（人） ※再掲	14	(R2)	1	1				0	C
学童クラブ入所待機児童数（人） ※再掲	5	(R2)	0	9				0	D

施策4 ニーズが高い健康・福祉部門を充実させながら雇用を創出する。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
看護師確保数（人）	20	(R2)	17	20				20	A
介護サービス施設数（施設）	19	(R2)	19	20				21	A

③総合評価

達成度別項目数（全8項目中）						総合評価	左記評価に至った理由等
S	A	B	C	D	—	C	<p>基本目標である、仕事や余暇を過ごすなどの生活をする上での暮らしやすさ（仕事や余暇を過ごすなど生活する上で、東金市が「暮らしやすい」と感じている市民の割合（%））について、令和3年度は基準値に対し減少し、令和4年度においては前年度比で若干増加とはなったものの、基準値を下回る状況が続いている。</p> <p>そのため、まちの魅力づくりの取組と併せ、「職住近接」を目指し、交通機能の充実とともに市内での雇用の創出に更に取り組む必要があるものとする。</p>
0	3	0	3	2	0		

（参考）実施した主な施策

- 施策1…豊かな地域資源の活用や新技術の導入により、時代が求める産業を地域から生み出す。
 - ・道の駅みのりの郷東金の活用等による農産物の直売を通じた、意欲ある農業者の育成を図るとともに、6次産業化事業として、施設内加工所において市内の農産物を加工したおかゆやスイーツ等の商品を開発した。
- 施策2…人の流れを促し雇用を創出する新たな産業の導入・育成を図る。
 - ・企業間のつながりを強化し、地域経済の活性化を図ることを目的として、「ちば共創都市圏」の参加自治体である東金市・千葉市・市原市・茂原市の4市合同で、企業間のビジネスマッチングや企業相互の交流の場等を提供する「企業間マッチングイベント」を令和4年11月に行った。
- 施策3…多様な選択肢が可能となるような生活と仕事の両立に向けた取組みを進める。
 - ・子育て世帯がよりニーズに沿った保育や教育を受けることができるよう、幼保再編の取組の一環として、令和2年に福岡こども園、令和4年に豊成こども園を開園（保育所から転換）した。また、東金国際こども園の開園や、正気幼稚園のこども園化に向けて、準備を進めている。
- 施策4…ニーズが高い健康・福祉部門を充実させながら雇用を創出する。
 - ・本市における雇用の創出の一環として、地域における医療人材の育成及び定着といった目的と併せ、東千葉メディカルセンターにおける看護師の安定的な確保の側面も持ち合わせた、看護師養成修学資金貸付制度を継続して実施した。

(5) きずなづくり for FRIENDSHIP ～地域間の連携を目指して～

①基本目標

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
近隣市町との連携が進んでいると感じている市民の割合 (%)	15.6	(R1)	12.3	13.1				50	D

②施策ごとの重要業績評価指標

施策1 とともに生活する地域がひとつになり、水準を落とさずに効率的に運営する。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
地域中核病院の東千葉メディカルセンターを中心とした東金市の医療体制に満足している市民の割合 (%)	56.9	(R1)	35.4	41.6				60	C

施策2 便利で快適、安心・安全な暮らしを確保する地域のつながりと絆を深める。

数値目標	基準値		実績					目標値	進捗状況
	数値	基準年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
九十九里地域で連携した観光イベントの開催(回)	5	(R1)	1	1				10	D
公共交通に満足している市民の割合 (%)	33.4	(R1)	28.7	25.5				40	D

③総合評価

評価別項目数（全4項目中）						総合評価	左記評価に至った理由等
S	A	B	C	D	—	D	<p>基本目標である、少子高齢化・人口減少社会の進展における、持続可能な社会の維持・発展に向けた地域間連携による広域的な取組の状況（近隣市町との連携が進んでいると感じている市民の割合（%））について、長期化するコロナ禍において、連携の取組を進めることが困難な状況が続いたことから、令和3年度は12.3%、令和4年度は13.1%ということで、前年度比で若干の増加とはなったものの基準値を下回る状況が続いている。</p> <p>この主な要因については、先述のとおり、令和2年度からのコロナ禍の影響を受け、観光関係の事業連携の開催などが難しい状況にあったことによるものと考える。</p> <p>コロナ禍収束後の観光需要や各種連携事業に備え、関係機関との連携等を強化・推進していく必要がある。</p>
0	0	0	1	3	0		

（参考）実施した主な施策

○施策1…ともに生活する地域が一つになり、水準を落とさずに効率的に運営する。

- ・東千葉メディカルセンターについて、地域の中核病院としての持続可能な経営体制の構築及び適切な業務運営の徹底として、経営健全化会議などを通じ、令和4年度から令和7年度までの第4期中期計画の推進に向けた経営改善に資する各種取組みについて協議・検討した。また、今までの具体的な取組みとしては、SCU（脳卒中ケアユニット）の開設、施設基準に係る上位基準の取得やD P C係数（医療機関が担うべき役割や機能を評価する係数）の向上に向けた取組みなどが挙げられる。

○施策2…便利で快適、安心・安全な暮らしを確保する地域のつながりと絆を深める。

- ・九十九里地域で連携した取組として、令和4年11月5日に城西国際大学観光学部が実施したサイクルツーリズムの取組を体験するイベントに九十九里地域観光連盟の視察研修として参加した。
- ・公共交通に係る施策として、令和4年度末に第3次東金市地域公共交通計画を策定した。策定の際は、現在の利用者数などの基礎的データの把握や、地域における公共交通の課題の整理・把握のため意見交換を行うことで様々な視点から検討を重ね、また、市総合計画や都市計画マスタープラン等の関連計画との整合性も含めて検討を行った。
- ・千葉市とその近隣5市で構成する「ちば共創都市圏」における広域連携事業として、令和4年1月に連携協議会事務局である千葉市政策調整課から千葉市の総合戦略についての説明を受けるとともに、意見交換等を行った。併せて、千葉市、八街市、大網白里市及び本市での連携等に係る協議等を行うなどし、連携の機運を高めた。また、令和4年度には2回のワーキンググループ（書面開催、オンライン開催）に参加し、公共施設相互利用の今後の実証実験に向けた調査業務の委託についての協議や、受託事業者の調査結果の説明を基に今後の相互利用実施に向けた検討課題等を協議した。

●「東金市 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」の全体評価

基本目標ごとの総合評価					全体評価	左記評価に至った理由等
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	C	計画期間における基本目標についての評価は、やや目標達成困難の「C」が多数となったことから、戦略の全体評価についても、基本目標ごとの総合評価における評価方法に準じ「C」（やや目標達成困難）との評価とした。
C	C	C	C	D		